

## 印刷枚数の管理、紙の印刷物の情報漏えい抑止、コスト削減、1石3鳥の効果

### 福生市役所

#### ■福生市概要

東京都 福生市

面積 : 面積 10.24km<sup>2</sup>

人口 : 60,412 人

(推計人口、2010年4月1日)

市庁舎所在地:

東京都福生市本町5

URL : <http://www.city.fussa.tokyo.jp/>



### 導入メリット

- ① 印刷ログ機能で紙の使用量が管理できる
- ② コスト削減効果が見込める
- ③ バーコード印刷にも耐えられる印刷品質

### ◆ 紙の使用量管理とトナー購入金額の削減が課題

福生市は、首都東京都心より西へ約40km、多摩地域の中西部に位置し、市の東北部には米軍横田基地が市の1/3程の面積を占め、国際色あふれる趣を味わうことができる街です。

福生市役所様では環境問題に積極的に取り組んでおり、「環境マネジメントシステム」の一つである「環境自治体スタンダード 通称L A S - E (ラス・イー)」を運用しています。

L A S - E の特徴は市民参加による環境マネジメント、取り組み状況の監査については市民も参加し、監査結果を公表しています。

その取り組みの一つとして紙の使用量の削減目標を設定していますが、コピー枚数はコピー機の表示で分かるものの、プリンターからの印刷枚数はカウントする

ことができず、印刷枚数を正確に管理することが困難でした。

また、同市では消耗品コストの中で占めるトナー購入金額の割合が高く、リサイクルトナーを採用する等コストの削減に取り組んでいましたが、更なるコスト削減を検討されていました。

「TonerSaverJ2 を導入すれば、印刷ログ収集機能を使用して誰がどのファイルを何枚印刷しているかを把握出来ることに加え、トナー購入金額の削減も見込める。印刷枚数の管理、紙の印刷物の情報漏えい抑止、コスト削減と、1石3鳥の効果が得られると思った。」と語るのは、企画財政部 情報システム課 情報システム係 主任の上杉 隆氏。

### ◆ バーコードも認識する印刷クオリティ

そこで同市では、情報システム課と環境課の2部署へ試験導入を行い検証を開始。検証のポイントの1つとして、財務会計システムで使用するバーコード認証がありましたが、トナー消費量50%削減後の印刷物でも正常に認証できることを確認、高

品質な印刷品質にも満足し、導入を決定されました。

## ◆ 導入の決め手

- ・印刷ログ機能で紙の使用量が管理できること。
- ・コスト削減効果が見込める。
- ・バーコード印刷にも耐えられる印刷品質

## ◆ 導入の成果と今後の展望

導入時は職員へ TonerSaverJ2 を導入する旨通達。職員からの問い合わせも当初の2、3件ほどで混乱も起きずにスムーズに稼働できました。

同市役所では、カラー印刷を行う場合は情報システム課へ依頼しなければならない等、コスト削減、環境活動の徹底ぶりが伺えます。他にも、17:45には一斉消灯され、業務を続ける場合は自分で最小限の点灯を行うことを励行。さらにマイ箸持参の職員も多く、自

分で出したゴミは、持ち帰る事になっていません。

「元々、福生市役所の職員は環境保護意識が高いと思うが、TonerSaverJ2の導入によりさらに高まったようです。今後は印刷ログを定期的に分析し、紙の使用量の管理とトナーコストの削減効果を見ていきたい。」と上杉氏は評価しています。

### お話をうかがったお客様



福生市役所  
企画財政部 情報システム課  
情報システム係 主任  
上杉 隆氏

## ◆ TonerSaver (トナーセーバー) について

TonerSaver (トナーセーバー) はプリンタードライバーの技術に応用して開発した独自のアルゴリズムを用いて、複合機、及びレーザープリンター専用機のトナー消費量をコントロールします。(年間最大 50% 削減)。導入後は特別な操作をすることなく、高品位な印刷出力を維持しつつ、印刷コストを削減致します。同時に廃棄トナーカートリッジの量を抑制することから、コスト削減と環境保護を同時に実現する革新的なソフトウェア・ソリューションです。

※トナーセーバーは年間ライセンス製品です。ライセンス期限が過ぎた場合は、トナー削減できなくなります。(通常印刷は可)



**操作が簡単のため、業務に支障をきたさずトナーコストを削減。導入初年度から投資効果が見込めます。**

製品版と同じ機能をユーザー数無制限で利用可能

TonerSaver 評価版 **無料** ダウンロード

[www.tonersaver.jp](http://www.tonersaver.jp)

開発元



株式会社 スプライン・ネットワーク  
〒150-0002  
東京都渋谷区渋谷 2 丁目 6-11  
TEL : 03-5464-5468 / FAX : 03-5464-5458  
ホームページ <http://spline-network.co.jp>  
E-Mail : [sales-ts@spline-network.co.jp](mailto:sales-ts@spline-network.co.jp)

お問い合わせ先